

しもにたかるいざわ にしのまき 県道下仁田軽井沢線（西野牧工区）孤立対策事業

事業継続中

どのような未来を目指すための事業か

災害時にも機能する強靱な道路ネットワークを構築するため

道路への落石等を防ぐ施設をつくります

地元の声

- ・樹木が繁茂している斜面が近く、たびたび倒木があり、不安がある。(道路利用者)
- ・悪天候時に落石や土砂が発生しやすいため、安全に通行できる道路にして欲しい。(道路利用者)

事業の概要

- 事業箇所: 下仁田町西野牧
- 事業内容: 落石対策 6箇所
- 事業期間: 令和7年度～
- 現在の交通量: 2,623台/日(自動車)(R3年度)
- 緊急輸送路区分: 指定なし

事業前

- ◆ 道路法面の浸食が進行しており、大雨等の際には、落石や土砂崩落が発生して道路が寸断され、孤立集落が発生するおそれがあります。



事業前の状況

事業後

- ◆ 法面の落石対策を行うことで、落石や土砂崩落による道路の寸断を防止し、孤立集落が発生するリスクを軽減します。



事業後のイメージ

| 成果を示す項目 | 実施前 |
|---------|-----|
| 落石危険箇所数 | 6件 |

| 実施後(目標) |
|---------|
| 0箇所 |



事業の進捗状況(令和8年3月末現在)



今、何をしているか

令和8年度は、対策工事を1箇所行います。

